

○ 経済分野

| | | | |
|---------|--|------|---|
| 区分 | <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（ ・ ・ 第 回総会； 市） | | |
| 種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ） | 分野 | <input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設 |
| 要望先 | <input type="checkbox"/> 国 | 担当省庁 | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 県 | 担当部局 | 農政部 |
| | <input type="checkbox"/> その他 | 名 称 | |
| 件名 | 11 畜産関係獣医師の確保対策について | | |
| 提案市 | 伊那市 | | |
| 提案要旨 | <p>安全安心な畜産物の安定的生産を推進する上で、獣医師が担う役割は大きいですが、地方における産業動物臨床獣医師は慢性的に不足しているため、獣医師確保のための施策を要望する。</p> | | |
| 提案理由 | <p>牛飼養戸数頭数は減少しているが、産業動物臨床獣医師人数も減少しており、結果的に獣医師1人当たりの診療戸数頭数が増加している。</p> <p>現在の状況では、必要なワクチン接種等が十分に行われなくなり、安定した畜産物の生産に支障が生じるものと懸念される。</p> | | |
| 現況及び課題等 | <p>現在、国の畜産クラスター事業を活用して市内畜産農家の飼養頭数拡大を図っている。拡大に伴う伝染病対策（ワクチン接種、病気発生時の緊急対応等）において産業動物臨床獣医師の十分な確保は必要であり、畜産農家の経営にも影響を及ぼしかねない。</p> <p>長野県としても産業動物臨床獣医師確保対策に取り組んでいるが、学生の小動物獣医師志向の影響もあり十分な確保には至っていない。特に上伊那地域では従事者8人中5人が大型家畜診療の実績が少なく、実質3人で診療している状況である。</p> | | |
| 関係法令 | 家畜伝染病予防法・獣医師法・家畜保健衛生所法・家畜改良増殖法 | | |